

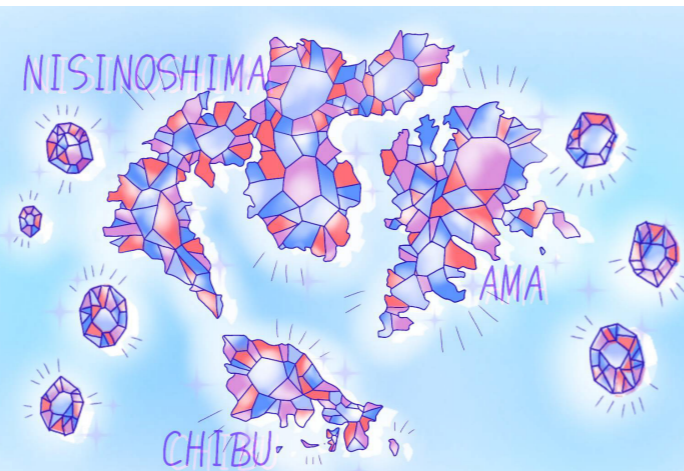
NEW
NEW

島前3島

Info. Info. Info. Info. Info. Info. Info. Info.

今号から、島前3島のさまざまな情報をお届けします。各島いろいろな取り組みをしていますので、ぜひご覧ください。

イラスト：青木 愛華（あおきまなか・1年）



西ノ島



コミュニティ図書館”いかあ屋”の応援団として高校生も活躍!

昨年夏に開館した”いかあ屋”には、開館に向けた構想時期から島前高生も参画。今も館内のポップ作りなどいろんなイベントで「応援団」として活躍中です。地域の方に限らず、利用者皆で一緒になって楽しもうという動きがいっぱいです!

知夫



中学生向けに放課後学習会を実施!

知夫村教育委員会の企画により、今年度は5月から週1回のペースで放課後学習会を実施中です! 中学1年生～3年生の希望生徒に対し、隠岐国学習センターから派遣されるスタッフと一緒に各生徒の勉強を支援中。生徒たちは限られた時間を使って、勉強に集中、集中!

海士



1/18、子ども議会に向けた「中間発表会」を実施!

この発表を含めた一連の事前学習には、島前高校の教員や生徒も地域のサポーターとして協力しました。たくさんの地域の方々に見守られてきた、海士小そして福井小の子どもたち。2月の本番では自分の提案をしっかりと伝えることができますように!

島前の、わっ!

[No.2 / 島前約5,700人]

毎回、島前内の友だちをつなげていきます! 今回は大野佳祐さんからの紹介です。

最近の私のブームは”週末の牛の世話”。エサが欲しくて全速力でトラックを追ってくる牛、ぼんやりして友だちにエサを食べられちゃう牛、柵の外に勝手に出たくせに戻ってこれなくてオドオドする牛…。個性豊かな面々との触れ合いは心が癒されます。

南家知子（なんかともこ）
知夫小中学校 司書



～編集後記～

記: 魅力化プロジェクト総務 佐藤美加（さとうみか）

今回の『しましま』は、高校3年生を中心に取材してみました。これから巣立つ生徒たち、自分らしく羽ばたいてほしい!という気持ちを込めて! また、新しく始まった「島前のわっ!」も、ぜひお楽しみください。皆さまのご意見・ご感想もお待ちしています!



隠岐島前教育魅力化通信

しましま

第二号 平成31年2月

翔

今号のテーマは“旅立つ君へ”です。3月には各学校の卒業式が控えています。特に島前高生の多くは卒業して離島することになりますが、その生徒たちから高校生活を通じて印象に残ったことを教えてもらいました。この島前で学んだ、感じた、経験したさまざまなことを胸に、巣立っていく彼ら、彼女ら。この広い世界を自信をもって翔け、そして輝きますように!

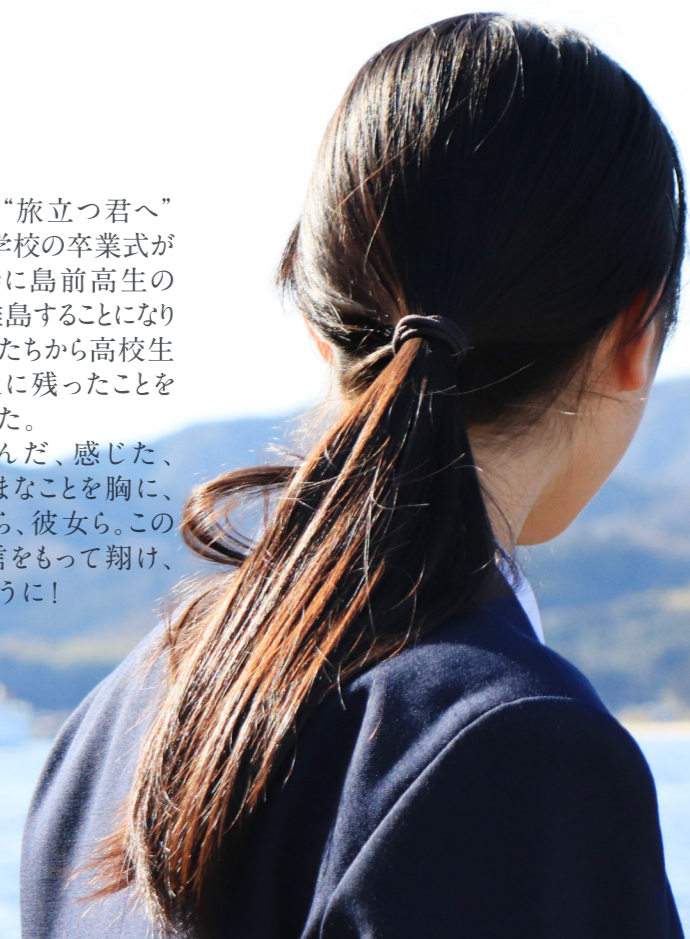


写真:石倉朋果（いしくらともか・2年）
習字:児島未央（こじまみお・1年）

島前高校とともにある私

私は50年前は島前高生として、20年前は講師として、そして現在は島親として「学校体験」を送っています。それぞれの立場を通じ、多角的に学校が見えてきました。そして、時代の流れ、「魅力化」による学校の変化など、地域に密着してきたからこそ見えてきた流れを体感しています。今の島前高校は昔よりはるかに恵まれた環境です。とは言え、それを感じられるのは卒業してしばらくしてからでしょう。在校生は今のうちに心置きなく体感してください。



焼火神社 宮司
matsuura michihito
松浦道仁

[ホームページ] <http://miriyokuka.dozen.ed.jp>

[facebook] <https://www.facebook.com/miriyokuka.dozen.ed.jp/>

隠岐島前教育魅力化

検索



隠岐島前教育魅力化



発行日 2019年2月15日

発行元 隠岐島前教育魅力化プロジェクト 事務局 住所:〒684-0404 島根県隠岐郡海士町大字福井1339 電話:08514-2-0310 /メール:info@dozen.ed.jp

みんなに聞いてみた!

祝・進路決定! 3年間で一番印象に残っていることは?

卒業する高校3年生たち。どんな3年間を送ったのだろう...。そんな疑問にお答えするために、7人の高校生、そして島親さんにも聞いてみました。

村上海翔

むらかみかいと

[3年 西ノ島町]

大阪モード学園
ファッション基礎学科進学



1年で受けた地域生活学。課題解決に取り組むなかで、さまざまな価値観を持つ友だちの意見を、否定せずに一旦受け入れてみたところ、高校生活がすごく面白くなりました!互いを受け入れるという大切なことを高校で学びました!

自分で考え、自分で行動する楽しさを知ったこと。みんなで作り上げた文化祭や体育祭、自分の将来について深めていった「夢探究」や「夢ゼミ」は、大変だったけどすごく楽しかったです!

山本明里

やまもとあかり

[3年 知夫村]

鳥取短期大学生活学科
食物栄養専攻進学



村尾美海

むらおみかい

[3年 海士町]

國學院大学
神道文化学部進学



友だちと仲良くなれたこと。人と話すのが苦手です。入学当初はうまく話せませんでした。みんなが優しく接してくれたのがありがたかったです。少しずつ心を開くことができ、仲の良い友だちもできました。

村尾和葉

むらおかずは

[3年 海士町]

國學院大学
神道文化学部進学



シンガポール海外研修。英語が苦手でしたが、現地では知らない人に英語で話しかけることができました。うまく通じませんでしたが、勇気を出して行動できたことは、自分にとって大きな一歩でした。

田中みさと

たなかみさと

[3年 海士町]

就実大学教育学部
教育心理学科進学



みんなの支えで合格できたこと!受験に向け、学校の先生や学習センターのスタッフの方々が小論文の添削や面接の練習を何度もしてくださり、友だちも自分のことのように応援してくれました。

学習センターの「じぶん夢ゼミ」を通して自分を知れたこと。自分で目標を設定し、そこに到達するためのプロセスを描いていくなかでたくさんの気づきがあり、自分が本当に進みたいと思える道を選ぶことができました。

川本健人

かわもとたけと

[3年 広島県]

広島情報専門学校
大学併設科
システム専攻進学

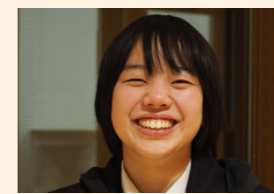


田部未空

たべみそら

[3年 高知県]

高知大学地域協働学部
地域協働学科進学



「島っ子ビレッジ」で子どもたちが楽しんでくれたこと。参加した子どもたちが「キッズニアよりも楽しかった!」と言うほど喜んでくれ、地元の「とさつ子タウン」を島前にも広めたいという夢が叶いました!

佐倉真喜子さん

さくらまきこ

[西ノ島町]

田部未空 島親



島子の未空ちゃんが、観光に来ていた親子に島前高校のPRをしたり、周りにしっかり自分の夢を語ったりしていた姿が印象的です。ぜひ島の誇りを見つけつつ、卒業後のこれからは海外へも視点を広げ、いろんなことを知ってほしいと願っています。

島親さんにも聞きました!

注目 Person!!

森岡 志織

もりおかしおり 1年 茨城



コスタリカへの留学に挑戦!!

Q. どうして留学をしようと決めたの?

A. 自分とは違う考え方や価値観があふれる環境に身を置くことで、視野を広げ、自分の器を大きくしたいと思ったからです。だからあえて、言語も文化も自分がまだ知らないコスタリカを選びました。

Q. 留学中に挑戦したいことは?

A. 言語に頼れない環境で、どれだけ友だちやホストファミリーなど、周りと関係を築いていけるかに挑戦したいです。留学を決めた夏以降、現地の言語であるスペイン語はあえて勉強せず、島前でしかできないことに時間を費やす選択をしました。言語への不安は多少ありますが、寮生をはじめたくさんの人たちからの応援に背中を押された今、楽しみな気持ちで持ちこたえています!!



今年の夏に島前病院で研修を受けていた卒業生2人にインタビュー!



松嶋美月

まつしまみづき

樋口未歩

ひぐちみほ

共に平成28年度卒 米子出身
現在看護専門学校在籍

Q. 二人の将来の夢は?

A. 【松嶋】 高校時代からの夢だったんですが、将来的には島前病院で働きたいです。

【樋口】 私も離島の病院で働くのが夢です。

Q. 高校の後輩たちにひとこと。

A. 勉強も、部活や(海)遊びなども、高校生のうちに思いっきり取り組んでほしいと伝えたいです! 【樋口・松嶋】

Q. 高校時代の一番の思い出は何ですか?

A. 【樋口】 島親さんが紹介してくれた方たちと交流することが多く、それが一番の思い出になっています。そこで学んだ交流が、私たちの仕事(患者さんとの交流)につながっていると思っています。

【松嶋】 他にも、自然の中で遊べたのが良かったです。漁をしたのが楽しかった!